

星屑

2018 年 6 月号

No. 519



M3
りょうけん座の球状星団
33,900光年

M3 りょうけん座の球状星団

20cm F11200mm 反射直焦点

がんばるばい 熊本！ 熊本県民天文台

5/4(金) 城南公民館講座 35名余が参加 金星・木星と春の星空(遠くの宇宙も) 快晴で(寒かったけど)、たっぷり楽しめました！

緑色の流星やソンプレロ銀河も見えて、満足度が高かったようです



11組35名余+2名の参加。快晴でしたが、夕方まで北風が強く吹き続けたせいでかなり冷え込みました。玄関前広場にブルーシートを広げて解説場にし、順次2階へ上がって望遠鏡で観察して頂きました。望遠鏡で観察したのは、金星・ベテルギウス・シリウス・

M104(ソンプレロ星雲)・木星・ミザールとアルコル。解説は、プロジェクターなどで県民天文台、流れ星、春の星空、今年のア文カレンダー。ときどきプロジェクターを消しては星空を見あげながら、冬の星座、冬の大三角、北斗七星、春の大曲線、春の大三角、カラス座、しし座などを指し示して説明。雲1つなく晴れたので、肉眼でも星がよく見えたとし、望遠鏡でも観察できて、皆さん大満足だったようです。

城南公民館の担当者さんも、「快晴で星がよく見えました!」と喜んで下さいました。

今夜の団体公開と明日(5/5、土)の夜の一般公開とで、借用中の35cmACF望遠鏡を使った一般公開が終わります。来台されたお客さんにもそのことを説明して、たっぷり楽しんで頂きました。また、新しく導入される望遠鏡にも大いに期待が高まった様子でした。

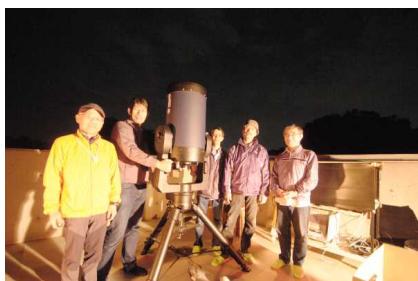
5/5(土) こどもの日、来台者多数で賑わう 公開終了後、35cmACF望遠鏡を解体！ 観測室のコンクリートの床に貫通孔をあけるため

久しぶりに男性の運営員5名が勢揃いし、一般公開終了後に全員で作業

仮設望遠鏡では最後の一般公開

今夜の一般公開、とても賑わいました！ さすが、連休中の土曜日(しかもこどもの日)ですね。夕方頃は雲の多いお天気でしたが、公開時刻頃から少しずつ隙間が出始めて、明るい恒星だけでなく、金星も木星も観察できました。来台された方々も「来て良かった!面白いことがいろいろ分かった!」などと嬉しそうでした。夏場の火星大接近や土星の環が一杯開いた状態で見えることなどにも興味が湧いた様子。

「ミードの35cmACF望遠鏡での一般公開は今夜が最後です」と伝えたら、結構感動してくれましたし・・・



35cmACF望遠鏡を解体

一般公開後、観測室の望遠鏡の周りに運営委員(男性)5名が勢揃いして、楽しそうに談笑しながら望遠鏡を解体。結構重いので5人がかりで慎重に分解し、段ボール製の箱に詰めて、観測室の隅に片付けました。もちろん要所所で記念撮影もしながらです。

熊本地震直後の2016年7月5日に株式会社西村製作所から借用して設置、以来1年10ヶ月にわたって県民天文台の一般公開を支えてくれた望遠鏡ですからね。

解体と片付けが終わったら、今度は望遠鏡が据えてあった床に新しい望遠鏡の台座の型紙を置いて、新しい望遠鏡の設置位置やコンクリート床への配線用の穴開け位置を確認。更に段ボールで作った簡易模型を組み立てて、「アームの高さはこれくらいで、幅はこんなもの、間に鏡筒がはまって・・・」とか、「空の中段を見あげるとき、大人ならこんな姿勢だし、子どもだったら・・・」などと、どのような観察姿勢になるかおおよその感じをつかみました。

これで、新しい望遠鏡の導入に向けて、大きく一歩前進です。水曜日(5/9)、9:00～ いよいよ床貫通穴をあけるための工事を実施します。

5/6(日) 雨漏り対策 (その1) 2階の側壁(屋外部)の上端を削って・・・

北風が吹いても、雨水が室内側に流れ込まないように、形状変更



- 5/6(日)、朝から、観測室の雨漏り対策(その1)
- 実施箇所
スライディングルーフの壁 (北側の屋外側)
- 実施方法

平らだった壁の上端が斜めになるよう、コンクリートカッターで切削しました。雨水が、壁の上端に溜まり、風に

吹かれて観測室側へ流れ込むのを防止できると思います。

※ 施工時に観察したら、この部分だけ、壁の上端付近にこけがたくさん生えていました。壁の縁が盛り上がっていて、水が貯まりやすい形状になっていたようです。

※※ 防護眼鏡と防塵マスクを装着しての作業でしたが、作業服はコンクリート粉だらけになってしまいました！ そうなるのが分かっていたものだから、進んで作業をする気になれなかったのですが、いよいよ新しい望遠鏡が入るので、やっと重い腰を上げたって訳です。

5/9(水) 観測室のコンクリート床と南側外壁に 配線用の貫通孔3本をあける作業を実施しました



5/9(水)、8:45 ～ 11:20 穴開け工事を実施し、無事に、必要な貫通孔を設置できました。これで、新しい望遠鏡の導入準備がまたひとつ終了、大きな一歩前進です。

☆ レントゲンを撮ったら

一旦、床に型紙を置いて、設置位置を仮決めしてから、階下の天井にX線用のフィルムを張り付け、レントゲン撮影。すると、希望する位置には配線用の配管があると判明。いろいろ検討してから、位置を北側にずらして、もう一度レントゲン撮影をやり直し。

こんどは、うまく鉄筋や配管をかわしたけれど、近くに斜め方向の予想外の配管があることも分かりました。でも、穴開けには支障がないと最終判断。やっぱりレントゲン撮影は必須でしたね。

☆ 穴開け作業はきわめて順調に

それから、穴開けの機械を真空ポンプを使って床に密着させ、穴開け作業を開始。順調に床にφ52mmの2本の穴が空きました。壁もレントゲン撮影して鉄筋のない位置を選び、こちらは、φ24mmの穴を1本貫通させました。外壁に開けたGPSアンテナ配線用の穴は、とりあえずパテで塞いで、雨漏りしないよう対策を施しておきました。

あとは、1階の制御器室(旧暗室)にある流し台を撤去したり、観測室の床にある電源用と制御

線用の2つの床コンセントの蓋を、取り替えるなどしなければなりません、新しい望遠鏡設置に向けての最大の難関は通り過ぎたという感じです。

今日の立ち会いは、私(艶島)とヒゲさん(中島副台長)の2名、工事の間中、業者さんが持ち込んだ機材や工法に見とれて、「さすがはプロですね!」と感動することしきりでした。

いやあ、終わってみると、「お金がないから～」と、素人工事をしないで良かったです。もし、「ここでいいや!」と、いきなり床に穴を開けていたら、電気の配管や鉄筋を切断してしまい、大変なことになるところでした。

☆☆☆☆☆☆ **これからの予定** ☆☆☆☆☆☆

☆ 5月13日(日) 熊本県民天文台 総会 10:00 ~
火の君文化センター 2階 学習室 1

★ 6月 (前半) 新しい望遠鏡が完成・設置

☆ 6月24日(日) 新しい望遠鏡の贈呈式 15:00 ~
火の君文化センター 2階 学習室 1
ライオンズクラブから県民天文台へ寄贈されます
式典の後、天文台へ移動して、望遠鏡をお披露目

★ 7月27日(金) 城南町家庭教育学級 あぼろんの会
火星大接近観察会

★ 7月31日(火) フィールドミュージアムへ飛びだそう!
「火星大接近!」 観察会
15年ぶりの火星大接近、金星・木星・土星も見える!

☆ 8月12日(日) 美里町の「元気の宿かじか」で
「惑星と夏の星空」観察会
主催: イーランドスポーツクラブ

☆ 9月1日(土) 熊本県環境センター 星の観察会
「惑星と夏の星空」

★ 9月17日(月、祝) フィールドミュージアムへ飛びだそう!
「半月の観察と撮影」

☆☆☆☆ ちょっと一服

Poem & Illustration

3月から4月にかけて、いろいろ狙っていたもの全滅しました…一番の原因は私が忙しくってバタついていたことなのですが、お天気にも恵まれず…その後もお天気と私の都合が一致しない日々が続きまして、星見からすっかり遠ざかっていたこの頃。本当に久しぶりに（星屑の原稿に間に合うかとちょっと焦って）雨上がりの晴れた夜空を見ることができました。

久しぶりに見た夜更けの南天には、てんびん座の木星が目立って輝いておりました。チェックしそこなっていてあとで気付いたのですが、木星は9日が衝だったんですね。サソリのしっぽの先、いて座にはひとり寂しく土星が…4月2日にいて座の中、すぐ近くに並んでいた土星と火星ですが、火星の姿はすっかり土星から離れ、やぎ座に近いところへ…うーんさすがに動きが速い。

この夏は、金星・木星・土星・火星と、惑星でにぎやかな星空、楽しみです。



雨上がり

猫が踏んづけていった ぼろぼろの春が
ううんと背伸びした
積み残した夢と一緒に
咲ききれなかった花の香りが
雨で流れ
地中の どこか 深いところで 凝っている

雨の気配が呼んだのか
眠っていたさそりが 身じろぎした

夏というにはまだ早い が
目の前にやたら目立つやつがいるので
すっかり眠気は覚めた
あとは
追いかけるだけだ

尻尾の先では
銀河に紛れて 出会ったり 別れたり
追いかける気などさらさらない輩が
自由気ままに 夜を満喫している



By Dio

2018年4月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 4日／4日＝100％
一般来台者数 25名

総開台日数 6日
会員来台数 13名

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
7 日 (土)	曇 り / 晴 れ / 雨	中島 艶島 高田	0 人	雨が時々降るため屋根を開けられず。 高田さんの立体地図を鑑賞。良くできていてびっくりしました！！
8 日 (日)	晴	艶島	0 人	晴れたので来台。どなたも来台されないので、エスキモー星雲他をテスト撮影。ミラーアップ撮影をしても半数以上のコマで星像が流れてしまう。PM2.5 等の影響もあって透明度悪し。21 h すぎで終了。
9 日 (月)	晴	艶島	0 人	城南支所で「杉の木を半分の高さで切って欲しい」と要望。「できれば6月末までに」とも。さて・・・ 暗室を片付け。観測室床への穴開け準備業者さんに Tel
1 4 日 (土)	雨	中島 西嶋 小林 M	0 人	Talk About 5/13 総会 議長は高田さんに 司会は熊大天研 中川さん 6/24 望遠鏡贈呈式
2 1 日 (土)	晴れ	中島 艶島 高田	3 人	月、金星、シリウス、リゲル、ベテルギウス、M42,M41
2 8 日 (土)	快晴	中島 艶島	2 2 人	月、金星、シリウス、ベテルギウス、M42,ミザール、木星など 久々の大入り。賑やかに運営が続きました。茶摘みフットパスに参加の方々も来られていました。 友の会に一人入会されました！！

ありがとう

LX200-35ACF

2016年7月5日（火）に西村製作所から来台されて設置していただいた MEADE LX200-35ACF。それから2年近くの間、熊本県民天文台の主砲として活躍してきました。

しかし、6月24日にはライオンズクラブから新しい望遠鏡の寄贈式があり、その役目を終えることとなりました。新しい望遠鏡を据え付けるには床に穴を開ける必要があるため、早めの撤収となりました。

5月5日（土）の運営終了後、集まった5人の男達で分解して元箱へしました。ずいぶんと活躍してくれた望遠鏡です。みんな何だか寂しいのか、盛んに記念撮影をしながらの撤収作業となりました。

私は、その前日4日（金）に行われた城南公民館講座の終了後、一人残って木星を撮影してみました。この望遠鏡最後の天体写真です。残念ながらシーイングが悪くていい写真とはなりませんでした。思い出にはなりました。

右の写真は、そのときの撮影風景です。2インチ2倍バローレンズをつけて、ZWOのASI120MCで撮影しています。焦点距離が7mにしかありませんが、それでもこのシーイングでは厳しい感じでした。

経緯台での撮影ということで、惑星以外はなかなか厳しいものがありました。それでも、眼視では口径を生かしてずいぶんと楽しませてもらいました。光学系は優秀でコントラストもなかなかのものでした。架台が鏡筒に対してやや強度不足という感じはしますが、いい望遠鏡でした。

これまでの活躍、お疲れ様でした。次の望遠鏡がどんなものか楽しみです。

新しい望遠鏡が出来上がるまでは、しばらくは手持ちの C-8 か C-11 を赤道儀に載せて公開を続けます。しばらくは変則的な運営ですが、それもしばらくの辛抱です！！

西村製作所のご厚意には本当に感謝しています。ありがとうございました。また、全国から望遠鏡募金に協力していただいた方々にも本当感謝申し上げます。贈呈式終了後に改めてご報告します。



春に三日の晴れなしという言葉がありますが、熊本ではGW期間は、素敵な晴れが続きました。が、間の平日は土砂降りの雨。平年だとシトシト雨らしいのですが、梅雨末期のような振り方でした。これで梅雨に入ったら大雨続きになりそうだと、気象予報士の話がありました。雨も必要ですが、災害になる降り方は勘弁してほしいものです。

☆ 6 月の天文現象 & 行事 ☆

- 4 日 (月) はくちょう座 R T 星が極大 (6.0~13.1等 周期190日)
- 6 日 (水) 水星が外合 (12:36 -2.3等 視直径05.1")
芒種 (ぼうしゅ … 芒 (のぎ) のある穀類の種子を蒔く大切な時期)
- 7 日 (木) 下弦 (03:32)
- 9 日 (土) トークアバウト (20:00~ 変更の場合あり)
- 10 日 (日) さそり座 R R 星が極大 (5.0~12.4等 周期281日)
海王星がみずがめ座で西矩 (04:06 7.9等 視直径02.3")
- 11 日 (月) ケフェウス座 T 星が極大 (5.2~11.3等 周期388日)
- 14 日 (木) 新月 (04:43)
- 16 日 (土) 細い月と金星が接近
- 19 日 (火) 夕空で金星とプレセペ星団が並ぶ
- 20 日 (水) 小惑星ベスタが衝 (いて座 5.3等) 上弦 (19:51)
- 21 日 (木) 夏至 (げし … 北半球では最も昼が長く、暑気も厳しくなる)
- 23 日 (土) へび座 R 星が極大 (5.2~14.4等 周期356日)
- 24 日 (日) **新しい望遠鏡の贈呈式 (15時~) 火の君文化センター**
- 27 日 (水) 土星がいて座で衝 (21:35 0.1等 視直径18.4")
- 28 日 (木) 満月 (13:53 本年最南の満月) 火星が留 (22:46)
- 30 日 (土) カシオペア座 R 星が極大 (4.7~13.5等 周期430日)

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2018年6月号 通巻519号
 発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
 熊本県熊本市南区城南町塚原2016番地 熊本県民天文台
 TEL 0964-28-6060
 振替口座 01700-5-105697
 NPO熊本県民天文台事務局
 天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp
 メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで